

|                           |              |     |              |
|---------------------------|--------------|-----|--------------|
| 「わくプロ」サークル<br>2023年度 3月例会 | <b>会 合 録</b> | 年月日 | 2024年 3月 23日 |
|                           |              | 作成者 | 脇 阪 昇 榮      |

|     |                                |       |           |
|-----|--------------------------------|-------|-----------|
| 日 時 | 2024年 3月 23日 (土) 10:00 ~ 12:05 | 場所/方法 | Zoom      |
| 出席者 | 鈴木、萩原、鳥居、下里、加藤、高橋、小酒井、脇阪。      | 欠席者   | 福田、近藤、篠瀬。 |

※ 敬称略

1. AIは心を持つことができるのか (発表者：鈴木健志) . . . 添付ファイルあり

- ① AI (Artificial Intelligence) . . . AIという言葉の誕生は、1956年のダートマス会議、1956-74年：第一次AIブーム、1974-80年：AIの冬第一期、1980-87年：第二次AIブーム、1987-93年：AIの冬第二期、2006年～：第三次AIブーム、近い将来は？  
1968年のSF映画『2001年宇宙の旅』(スタンリー・キューブリック)。
- ② ルネ・デカルト (1596-1650) . . . 近代哲学の父、方法序説、方法的懐疑、哲学の第一原理、  
心身二元論、「我思う、ゆえに我あり」
- ③ アラン・チューリング (1912-1954) . . . コンピュータの父、エニグマ暗号機の暗号文解読、  
チューリングマシン、チューリングテスト、哲学との関係。
- ④ ジョン・サール (1932-) . . . 人工知能批判、強いAIと弱いAI、中国語の部屋。
- ⑤ AIは心を持つことができるか？

2. 「データサイエンス系の学問状況」 「生成系AIと教育について」

(発表者：加藤和幸) . . . 添付ファイルあり

- ① データサイエンス系の学問の近況  
放送大学の取り組み、文科省の後押し、認定制度、大学・高専機能強化支援。
- ② 「データサイエンス教育」の立場では  
小中学校での取り組み、高校での取り組み、大学での取り組み、実社会での利用、  
データサイエンティストの雇用市場。
- ③ 生成系AIの教育現場での利用について  
文章生成AIの得意・不得意分野、公教育におけるAI利用のガイドライン、  
大学ごとのガイドライン、暫定的なガイドライン、教育への活用例、個別最適な学びは可能か？

3. その他 (ICT講習会について) (発表者：加藤和幸) . . . 添付ファイルあり

- ① 2024年度ICT講習会のタタキ案
- ② 使用教科書 : 「Excel VBA ふりがなプログラミング」(インプレス) 1,980円+税
- ③ 4日間のスケジュール
- ④ その他 . . . 懸念事項



|           |     |                              |    |    |
|-----------|-----|------------------------------|----|----|
| 次回の<br>例会 | 日 時 | 2024年4月27日 (土) 10:00 ~ 12:00 | 場所 | 教室 |
|           | 発表等 | 鳥居さん「テーマは未定」、脇阪「ICT講習会」      |    |    |